

1月 いるか組クラスだよ

発行：R3・1・15（金） 担当：上原美香

「七草がゆ！」

去った1月7日の「七草」の日に子ども達と「七草がゆ」を作りました。七草について調べ表示しました。保育教諭が「セリ、ナズナ…」と子ども達にテンポ良く覚え方を伝え、子ども達も興味を示し自分達で「セリ、ナズナ、ゴギョウ…あとは…」と言いながら、友達同士で何度も繰り返し言いながら七草を覚える姿があり、「先生、覚えたよ。セリ、ナズナ、…」と7日までに殆どの子が「七草」を覚えていました。

クッキング当日は、七草と表示した物を手出し合わせながら、「これ、すすな」「これは、ほとけのぞ」等と言いながらみんなで「七草がゆ」と作って食べました。おかゆが苦手な子もいたのですが、自分達で作った「七草がゆ」は美味しかったようでおかわりをしながら、食べていました。

お父さん、お母さんは七草を覚えていますか？お子さんに、聞いてみてください。七草を覚えていると思いますよ。



え〜と
これは



「おせち料理には どんな意味があるの？」

・新年会の時、「お正月におせち料理を食べるけれど、おせちにはどのような意味があるの？」と弘美先生に聞かれた、いるか組。「う〜ん、わからない」「では、おせちにはどんな意味があるか調べてみてね。それと、鏡餅を飾る意味も調べてね。いるか組さんの宿題よ。」と言われ、子ども達は、おせち料理と鏡餅の意味を調べるグループに分かれ、友達と一緒に絵本を読んで調べていました。おせち料理の意味を調べていたグループは順調に進んでいました。

しかし、鏡餅を知らべようとしていたグループは、なかなか意味が分からず苦戦。するとAさんから「先生、パソコンで調べたい。」という声が出ました。保育教諭と一緒に絵本には書かれていない由来を調べたりと、子ども達なりに考えていました。その光景は保育教諭から見ると、とても楽しんでいるように見えました。「おせち料理」と「鏡餅」のグループに分かれ自分達が、調べたことをお互いに発表をしました。発表を終えた後、「弘美先生にも伝えたい」という声が出たので、弘美先生を招いて、それぞれのグループの代表が発表しました。調べる・まとめる・発表するということは時間もかかり、友達と意見が合わずぶつかることもありましたが、子ども達なりに考え真剣に取り組む姿に、年長らしさを感じました。



「あ〜できない！」

・お正月遊びで、コマを用意すると「先生、コマ回ししたい！」と言い、コマとヒモを手に取りヒモをまいて回そうとするのですが、なかなか回すことができず「あ〜できない」という声が、あちらこちらから上がっていました。どうするのか、様子を見てみると「先生、どんなするの？」と聞いてくるBさん。保育教諭がみんなの前でコマを回すと「回った！」「先生、教えて」というので、ヒモの巻き方とコマの回し方と伝え、一生懸命ヒモの巻き方を練習していました。しかし、なかなか上手くいかない為、「あ〜できない」と言いながらも、何度も繰り返し練習していました。練習している中、園長先生が顔を出し、コマを手に載せるパフォーマンスを見せてくれました。子ども達の中から「わ〜凄い！」と歓声があがりました。

それを見ていたBさんは「できない、回らない」と言いながらも練習を繰り返し、2〜3日練習すると、回すことができるようになりました。それから、他の子も刺激を受けコマ回しの練習をしている姿があります。コマを回すことができるようになったAさんの今の目標は「手載せ」することだそうです。



・1月18日（月）からいるか組は就学に向けて「単独活動」が始まります。単独活動の目標は①あいさつをちゃんとする ②時間を守る ③持ち物の管理、片付けをする ④話しをしっかりと聞きます。この4つのことを意識する姿が見られるように、生活の場や活動の中で工夫していきたいと思っていますのでご協力よろしくをお願いします。単独活動になると、生活の場は3階（くま組）の部屋で行います。また、担任一人と加配保育教諭でクラス（きらり、なごみ）を見ます。担任が一人になることで、不安になることや目が届かないことがあると思います。お子さんに変わったことがあったり、気になることがある場合は、担任に声をかけてください。